

**トチカガミ***Hydrocharis dubia*  
(Bl.) Backerトチカガミ科  
Hydrocharitaceae**カテゴリー**大分県 情報不足  
環境庁 掲載なし

選定理由

県内分布 (耶馬溪地区), (中津・宇佐低地), (姫島・国東海岸), (別府湾沿岸域)

分布域

本州 四国 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・鹿児島) 沖縄  
東南アジア 北オーストラリア

生育環境

低地の水溝や池沼。

現 状

上記の地域で採集された標本はあるが、いずれの生育地も水質汚濁や植生遷移の進行による環境変化で、その後の生育状態は不明。

**ミズオオバコ***Ottelia alismoides* (L.) Pers.トチカガミ科  
Hydrocharitaceae**カテゴリー**大分県 IB  
環境庁 掲載なし

選定理由

県内の生育地は散在しているが、個体数は少ない。水田地帯の生育地は、農薬汚染や土地開発、圃場整理などでほとんど消滅してしまい、丘陵地の生育環境も悪化して、絶滅の危険性が高くなっている。

県内分布

耶馬溪・国東丘陵地, 中津・宇佐低地, 英彦山・犬ヶ岳山地, 日田低地・丘陵地, 由布・鶴見火山群, 別府湾沿岸域, 大野川上流域

分布域

本州 四国 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島)  
朝鮮半島 中国(東北部) 中国 ウスリー インド オーストラリア

生育環境

低地や丘陵地の池沼や水溝。

現 状

低地の生育地はほとんど絶滅状態。丘陵地の池沼の生育地も生育環境の悪化で消滅した所が多い。「豊後水道域」は埋立てられて消滅。

**セキショウモ***Vallisneria natans*  
(Lour.) Haraトチカガミ科  
Hydrocharitaceae**カテゴリー**大分県 II  
環境庁 掲載なし

選定理由

全国的には広く分布しているが、本県での生育地は限られる。水の汚染、河川改修などの影響を強く受けてみられなくなっており、生育環境の悪化で生育地の消滅が懸念される。

県内分布

豊後水道後背地域

分布域

北海道 本州 四国 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島)  
東亜 インドシナ

生育環境

低地の河川や水溝。

現 状

ここ10年、個体数の減少した生育地が多くなっている。